

# 朝霞市の学校施設耐震化状況一覧

## 【校舎】

### <鉄筋コンクリート(RC)造校舎基本方針>

鉄筋コンクリート(RC)造の耐震診断基準では、IS値(耐震性能指数)が0.7以上、 $C_{TU}$ (強度指標)× $S_D$ (形状指数)が0.3以上を有する建物は、通常想定される地震動に対して倒壊などの危険性は低いと判定されています。

朝霞市では全ての小中学校の校舎において、耐震補強工事が完了しています。要補強判定基準を根拠に、各小中学校のIS値及び $C_{TU}$ × $S_D$ は基準を満たしており、耐震性は確保されている状況です。

### ◇ 小学校

平成25年4月現在

学校名	棟用途	棟		建築年月	構造	階数	面積(m <sup>2</sup> )	区分	第2次診断			改修年度	改修後		耐震性
		番号	枝番						年度	IS値	$C_{TU}$ × $S_D$		IS値	$C_{TU}$ × $S_D$	
朝霞第一小学校	特別・普通教室棟	2		昭和36年11月	RC	3	626	旧基準	改修済			H11	0.79	0.32	有
	普通教室棟	3		昭和40年9月	RC	3	1,079	旧基準	改修済			H12	0.78	0.39	有
	管理・特別・普通教室棟	20		昭和49年12月	RC	4	3,467	旧基準	改修済			H17	0.75	0.60	有
	特別・普通教室棟	29		平成11年3月	RC	3	1,590	新基準	—	—	—	—	—	—	有
	トイレ棟	30		昭和55年3月	RC	3	71	旧基準	H15	1.00	—	—	—	—	有
朝霞第二小学校	特別・普通教室棟	1		昭和34年10月	RC	3	1,227	旧基準	改修済			H14	0.77	0.34	有
	普通教室棟	2		昭和44年3月	RC	3	1,059	旧基準	改修済			H13	0.81	0.40	有
	管理・特別・普通教室棟	3		昭和46年3月	RC	4	1,856	旧基準	改修済			H15	0.77	0.34	有
	普通教室棟	7		昭和46年5月	RC	4	565	旧基準	改修済			H15	0.77	0.34	有
	特別教室棟	22		平成17年2月	RC	2	320	新基準	—	—	—	—	—	—	有
	トイレ棟	23		昭和55年3月	RC	3	110	旧基準	H15	0.98	—	—	—	—	有
	渡り廊下	24		昭和46年5月	S	1	137	旧基準	改修済			H13	0.81	0.40	有
朝霞第三小学校	普通教室棟	1	1	昭和38年4月	RC	3	1,003	旧基準	改修済			H15	0.76	0.33	有
	普通教室棟	1	2	昭和38年10月			210								
	普通教室棟	1	3	昭和40年10月			212								
	管理棟	3		昭和43年5月	RC	3	1,095	旧基準	改修済			H14	0.81	0.40	有
	普通教室棟	4		昭和45年8月	RC	3	1,297	旧基準	改修済			H14	0.78	0.40	有
	普通教室棟	15		昭和52年3月	RC	4	1,857	旧基準	改修済			H17	0.79	0.39	有
朝霞第四小学校	普通教室棟	20		平成22年2月	RC	4	9,083	新基準	—	—	—	—	—	—	有
	給食棟	24		平成22年2月	RC	2	812	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第五小学校	普通教室棟	24		平成22年2月	RC	5	10,800	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第六小学校	管理・特別・普通教室棟	1		昭和46年3月	RC	4	2,853	旧基準	改修済			H16,17	0.75	0.38	有
	管理・特別・普通教室棟	6		昭和47年5月	RC	4	1,485	旧基準	改修済			H16,17	0.75	0.38	有
	特別教室棟	7		昭和50年3月	RC	2	249	旧基準	H15	1.06	—	—	—	—	有
	特別・普通教室棟	8		昭和50年3月	RC	4	886	旧基準	H15	0.84	—	—	—	—	有
朝霞第七小学校	管理・特別・普通教室棟	1		昭和47年6月	RC	4	2,794	旧基準	改修済			H18	0.78	0.52	有
	普通教室棟	7		昭和51年3月	RC	4	1,577	旧基準	改修済			H18	0.73	0.48	有
	普通教室棟	10		昭和58年2月	RC	4	761	新基準	—	—	—	—	—	—	有
	特別教室棟	12		平成17年3月	RC	3	503	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第八小学校	管理・特別・普通教室棟	1	1	昭和51年3月	RC	4	2,815	旧基準	改修済			H16	0.77	0.31	有
	特別・普通教室棟	1	2	昭和51年5月			1,545								
	普通教室棟	2		昭和53年3月	RC	4	411	旧基準	改修済			H16	0.82	0.89	有
	普通教室棟	12		平成20年9月	RC	4	786	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第九小学校	管理・特別・普通教室棟	1		昭和57年3月	RC	4	3,601	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第十小学校	管理・特別・普通教室棟	1		平成12年10月	RC	4	8,085	新基準	—	—	—	—	—	—	有

## ◇ 中学校

学校名	棟用途	棟		建築年月	構造	階数	面積 (㎡)	区分	第2次診断			改修		改修後		耐震性
		番号	枝番						年度	Is値	$C_{T10} \times S_D$	年度	Is値	$C_{T10} \times S_D$		
朝霞第一中学校	管理・普通教室棟	26		平成18年 2月	RC	4	7,008	新基準	—	—	—	—	—	—	—	有
	特別教室棟	27	1	平成18年 2月	RC	4	4,830	新基準	—	—	—	—	—	—	有	
	武道場	27	2	平成18年 2月	RC	4	468									
	プール付属棟	27	3	平成18年 2月	RC	4	387									
朝霞第二中学校	普通教室棟	1	1	昭和40年10月	RC	3	1,218	旧基準	改修済	H16	0.88	0.54	有			
	普通教室棟	1	2	昭和41年 8月			891									
	昇降口・渡り廊下	1	3	昭和41年 8月			2							321	0.78	0.33
	管理・特別教室棟	2		昭和42年10月	RC	2	1,502	旧基準	改修済	H16	0.81	0.56	有			
	普通教室棟	10		昭和48年 3月	RC	3	1,034	旧基準	改修済	H18	0.82	0.59	有			
	普通教室棟	11		昭和50年 3月	RC	3	591	旧基準	改修済	H17	0.76	0.82	有			
	特別教室棟	12		昭和50年 3月	RC	3	648	旧基準	改修済	H18	1.08	0.67	有			
朝霞第三中学校	管理・特別・普通教室棟	1		昭和48年 8月	RC	4	4,215	旧基準	改修済	H18	0.82	0.55	有			
	普通教室棟	6	1	昭和51年 7月	RC	4	1,062	旧基準	改修済	H18	0.83	0.56	有			
	特別・普通教室棟	6	2	昭和54年 3月			1,011									
朝霞第四中学校	普通教室棟	1	1	昭和52年 3月	RC	4	1,878	旧基準	改修済	H18	0.79	0.42	有			
	管理・特別・普通教室棟	1	2	昭和52年 5月			2,690									
	特別・普通教室棟	9		昭和57年 3月	RC	4	773	新基準	—	—	—	—	—	有		
朝霞第五中学校	管理・特別・普通教室棟	1	1	昭和53年 3月	RC	4	2,152	旧基準	改修済	H17	0.76	0.46	有			
	特別・普通教室棟	1	2	昭和54年 3月			2,039									

# 【屋内運動場】

## <鉄骨(S)造屋内運動場基本方針>

鉄骨(S)造の屋内運動場等耐震診断基準では、IS値(耐震性能指数)が0.7以上、q値(保有水平耐力に係る指数)が1.0以上を有する建物は、通常想定される地震動に対して倒壊などの危険性は低いと判定されています。

朝霞市では全ての小中学校の屋内運動場において、耐震補強工事が完了しています。要補強判定基準を根拠に、各小中学校屋内運動場のIs値は0.7及びq値は1.0以上となり、耐震性は確保されています。

平成25年4月現在

学校名	棟用途	棟		建築年月	構造	階数	面積 (㎡)	区分	第2次診断			改修			耐震性
		番号	枝番						年度	Is値	q値	年度	Is値	q値	
朝霞第一小学校	屋内運動場	13		昭和47年1月	S	2	805	旧基準	改修済			H19	0.77	1.40	有
朝霞第二小学校	屋内運動場	12		昭和48年7月	S	2	812	旧基準	改修済			H19	0.77	1.40	有
朝霞第三小学校	屋内運動場	13		昭和48年2月	S	2	816	旧基準	改修済			H20	0.80	1.86	有
朝霞第四小学校	屋内運動場	23		平成22年2月	RC	2	1,675	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第五小学校	屋内運動場	26		平成23年11月	RC	4	2,131	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第六小学校	屋内運動場	9		昭和50年3月	S	2	811	旧基準	改修済			H20	1.19	2.16	有
朝霞第七小学校	屋内運動場	6		昭和50年2月	S	2	809	旧基準	改修済			H20	0.88	1.60	有
朝霞第八小学校	屋内運動場	6		昭和51年7月	S	2	840	旧基準	改修済			H20	0.82	1.37	有
朝霞第九小学校	屋内運動場	7		昭和57年8月	S	2	940	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第十小学校	屋内運動場	2		平成12年10月	RC	2	1,240	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第一中学校	屋内運動場	28		平成18年2月	RC	2	1,528	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第二中学校	屋内運動場	22		平成4年2月	S	2	1,328	新基準	—	—	—	—	—	—	有
朝霞第三中学校	屋内運動場	5		昭和51年3月	S	2	1,329	旧基準	改修済			H20	0.81	1.47	有
朝霞第四中学校	屋内運動場	7		昭和52年7月	S	2	1,460	旧基準	改修済			H20	0.86	1.56	有
朝霞第五中学校	屋内運動場	2		昭和54年8月	S	2	1,494	旧基準	改修済			H19	0.83	1.51	有

### <用語の説明>

1. 「構造」 … 「RC」:鉄筋コンクリート造、「S」:鉄骨造

2. 「区分」 … 「旧基準」:新耐震基準施行(昭和56年)以前に建築された建物

「新基準」:新耐震基準施行後に建築された建物。耐震性があるため「—」で表示。

3. 「第2次診断」 … 建物の耐震性能を詳細に評価する診断方法

4. 「IS値」(耐震性能指数) …建物の耐震性能(地震に対する安全性)を数値化したもので、値が大きいほど耐震性能が高い。

「要補強判定基準」として第2次診断結果に対してIS値0.7以上の場合、耐震性がある建物となる。

「 $C_{TU}$ (強度指標) ×  $S_D$ (形状指数)」、「q値」(保有水平耐力に係る指数) …地震による水平方向の力に対して建物に対応する強さを表す。

「要補強判定基準」として第2次診断結果に対して $C_{TU}$  ×  $S_D$ 値0.3以上、又はq値1.0以上の場合、耐震性がある建物となる。